

Free Style 7900™
さね付き床材

継ぎ目の加工方法
文書番号 TBJ-9065



DESCO ASIA

DESCO JAPAN 株式会社

<概要>

FreeStyle 7900™は、頑丈な「ビルトイン下敷き」により、凹凸のある床でも最小限の表面処理で施工することができます。しかし、他のビニール素材と同様に、本製品もわずかなサイズのばらつきがあります。本製品の特許取得済みさね付き加工システムは、ある程度のばらつきに対応できるように設計されていますが、施工規模が大きくなると、タイルのサイズのわずかなばらつきと下地の凹凸の累積効果により、タイルがラインから外れ、さね付き加工を使用した施工が困難に場合もあります。また、タイルを交換する際に、古いタイルが定着し、サイズが若干変化していることで交換が困難になる場合があります。このような問題を最小限に抑えるために、弊社では、さね付き加工部を切断することでアライメントを再確立することを推奨しています。



<加工における表面間電氣的導通>

FreeStyle 7900™の表面間の電氣的導通は、タイルとタイルのさね付き加工部の接触によって作られます。従って、さね付き加工部を切断すると、導通が途切れることとなります。さね付き加工部を切断した場合は、電氣的導通を確実にするために、切断した側面にもう 1 本アース線を設置してください。タイルの下とさね付き加工部があった場所に 10~15cm の銅テープを敷き、タイル同士を橋渡しすることで、タイル間の電氣的接続を確立することができます。

銅テープを約 15cm にカットします。両面テープの保護紙を剥がし、切断した側面に対して垂直になるように置き銅テープを置き、両側のタイルの下に接触するようにします。これを 3 枚おきに行います。

〈両面テープ〉

継ぎ目を目立たせたくない場合は、両面テープを使用します。テープの幅は 3.8cm 以上にしてください。Johnsonite Power Tape、Ultrastik または同等のものを使用してください。

1. タイルの各端から最低 2.5cm は切断することで、さね付き加工部と内側さね付き加工部を取り除くことができます。これらの側面はさね付き加工されていないため、内側さね付き加工部を切り戻さないと、支持されずにたるみが生じ、継ぎ目加工された側面が合わさる部分の高さが変わってしまいます。
2. 切断したタイルを貼り合わせる端にカットしたテープを貼ります。もう1枚のテープを向かい合うタイルの端に1枚目のテープと平行に貼ります。配置が正しいことを確認するまでは、両面テープの保護紙を剥がさないでください。
3. 新しい列を配置する位置の中間点に、もう1枚のテープを貼ります。新しい列を慎重に配置し、切り口をぴったりと合わせます。保護紙は、各タイルに必要な分だけ、もしくは一度に2枚ずつ剥がします。タイルが適切に配置されていることが確認できるまでは、テープに強い圧力をかけないでください。同様に施工を続けます。
4. 継ぎ目の外観は、カットの品質によって決定されます。丸鋸も使用できますが、最良の結果を得るためには、20 インチ (50.8cm) マグナムフローリングシャーもしくは同等のタイルカッターでタイルを切断することをお勧めいたします。

限定保証

弊社の保証規定に関する詳細は

<http://www.descoasia.co.jp/Limited-Warranty.aspx>

をご覧ください。

保証規定

本製品は、米国 DESCO Industries Inc. 社により製造され、日本国内の販売、保守、サービスは、DESCO JAPAN 株式会社が担当するものです。

本製品が万一故障した場合は、製品購入後一年以内については無料で修理調整を行います。ただし、以下の項目に該当する場合は、上記期間内でも保証の対象とはなりません。

- (1) 取扱説明書以外の誤操作、悪用、不注意によって生じた故障。
- (2) 当社以外で行われた修理、改造等による故障。
- (3) 火災、天災、地変等による故障。
- (4) 使用環境、メンテナンスの不備による故障。

保証の対象となるのは、本体で付属品、部品等の消耗は、保証の対象とはなりません。

* 本保証は、上記保証規定により無料修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

* 本保証内容は、日本国内においてのみ有効です。

機器に明らかなる不良がある場合については、下記内容を当社にご連絡下さい。

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1) 機種名または、品番 | 4) ご購入年月日 |
| 2) 製品シリアルナンバー | 5) 御社名、部署名、担当者名 |
| 3) 不良内容(できるだけ具体的に) | 6) 連絡先 |

以上の内容を検討致し返却取扱ナンバーを御社に連絡致します。製品を返却する場合は、返却取扱ナンバーを製品に添付してご返却下さい。

返却ナンバーが表示されていない場合は、保証の対象とならない場合があります。

DESCO ASIA

DESCO JAPAN 株式会社

〒289-1143

千葉県八街市八街い 193-12

Tel: 043-309-4470

<http://www.descoasia.co.jp/>